

15. ソフトウェアキーボードについて

15.1. ソフトウェアキーボードとは

ソフトウェアキーボードとは、画面上にキーボードを表示してマウスで画面上のキーをクリックすることで、パスワード等を入力するソフトです。キーボードからの入力情報を盗むキーロガー型のスパイウェアに効果がありますので、ご利用をお勧めします。

なお、キーロガー型以外のスパイウェアやその他の悪意をもったソフトウェア等がありますので、ソフトウェアキーボードのご利用に加え、セキュリティソフトの導入や、Windows の Update など、十分なセキュリティ対策を実施されることをお勧めします。

15.2 ソフトウェアキーボードの使い方

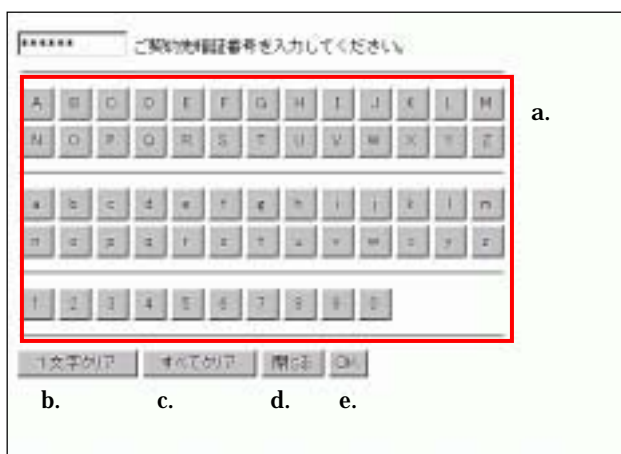
ソフトウェアキーボードは、「ご契約先暗証番号」および「利用者暗証番号」の入力にご利用いただけます。ここでは、「ご契約先暗証番号」の入力例を示しています。



ソフトウェアキーボードを立ち上げます。

- ご契約先暗証番号表示欄の下の「ソフトウェアキーボードを開く」をクリックしてソフトウェアキーボードを立ち上げます。

の画面に遷移します。



暗証番号を入力します。

- 「入力用キーボード」をクリックして、ご契約先暗証番号(利用者の場合は、利用者暗証番号)を入力します。
- 「1文字クリア」をクリックすると入力した最後の文字を1文字消去します。
- 「すべてクリア」をクリックすると入力した文字をすべて消去します。
- 「閉じる」をクリックするとソフトウェアキーボードを閉じます。ソフトウェアキーボードに入力した文字はインターネットバンキングのご契約先暗証番号(利用者の場合は、利用者暗証番号)入力欄に反映されません。
- パスワードを全て入力したら、「OK」をクリックします。ソフトウェアキーボードで入力した文字をインターネットバンキングの「ご契約先暗証番号(利用者の場合は、利用者暗証番号)」入力欄に反映され、ソフトウェアキーボードは自動的に閉じます。

15.3 スパイウェアとは

スパイウェアとは、利用者の知らないうちにパソコンに侵入し、ID・パスワードなどの情報を盗み出すプログラムです。Eメールの添付ファイルを開いたり、無料のソフトウェアのインストールなどにより、スパイウェアがパソコンに侵入することがあります。

スパイウェアの主な機能としては、キーボードから入力を盗み取るキーロガー型のものや、操作画面を画像ファイルとして記録して外部に送信する画面キャプチャー型のものなど、いろいろな型のものがあります。